## 芸術 都立光丘 高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 科目 美術Ⅱ

 

 教 科: 芸術
 科 目: 美術 I

 対象学年組:第 2 学年 1 組 2 組 3 組 5 組 6 組

 単位数: 2 単位

使用教科書: ( 高校生の美術2 日本文教出版

教科 芸術 の目標:

【知 識 及 び 技 能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術の良さを深くあじわったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目 美術Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】		
で創造的に表すことができるよ うにする	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を主成し個性豊かだ。 想し構想を練ったり、自己の価値 観を高めて美術や美術 文化に対する見方や感じ方を深めたりすることがで きる ようにする	美術を愛好す る心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊か な生活や社会を創造して		

_	<b></b>							
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵 ・ 彫	表現	映	鑑賞	評価規準 知 思 態	配当時数
	< 素描> ・鉛筆で明度によるグラデーションを作成し、それをもとに立体の明暗表現を適切に行う	「鉛筆による素描表現」 ・明度によるグラデーション ・立方体、球体の明暗表現	0			0	【知識】明暗による形や色の表現が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じてグラデーションの表現を 工夫し、あらわしている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとして ○ ○ ○ いる	2
1 学期	〈素描〉 ・描画用具としての鉛筆の使い方、 デッサンの基本的な表現技法につい て理解する ・デッサンを表現の造形要素(構図・ 形体・明暗・質感)の意味について実 制作を通して理解する ・制作の中で表現のねらい、または 主題を設定できるようにする	「鉛筆デッサン・静物モチーフ」 ・描画用具としての鉛筆の基本的表 現技法 ・デッサン表現の造形要素	0			0	【知識】形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、素描の表現技法を工夫している 【発想】素描的な表現効果から主題を生成し、 創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	8
	マデザイン> ・色彩の基本的事項 (明度・彩度・色相、明度対比、補色対比等) について理解する・幾何的な図形要素(直線・曲線)による単純な分割面と補色による配色の効果について工夫して制作できる	「補色による平面構成」 ・色彩の基本的な事項 ・補色対比を用いた平面構成課題の 制作		0		0	【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の組合せの効果について考え、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	10
2 学	マデザイン> ・ペーパークラフトの基本的な制作技法について理解する ・実用性や使用目的を考えてデザインを力しませる。 ・実の表示である。と、計画性をもって制作できる ・紙袋の表面に行う文字や装飾パターンは、使用目的に合わせてわかりやすいデザインをつくる	「ペーパークラフト・紙袋のデザイン」 ・ペーパークラフトの基本的制作技法 法・実用性や使用目的を意識した紙袋の制作		0		0	【知識】形や色、材質等が感情にもたらす効果 や造形性を理解している 【技能】意図に応じてペーパークラフトの成形 技法を生かして表現するとともに、視覚的な造 形性をあらわしている 【発想】彫刻的な表現効果等から主題を生成 し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとして いる	12
期	<デザイン>・鋳造による成形法の一部について 理解する ・軽金属素材の加工、研磨の一部に ついて理解する ・軽金属による装飾工芸として素材 を生かしたデザインをつくる	「鋳造によるクラフトデザイン」 ・鋳造による成形技法 ・軽金属の加工、表面処理 ・素材を生かした造形表現		0		0	【知識】形や材質感が感情にもたらす効果や造形性、また混色による色相のの生成について理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすことができる 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとして いる	10
3 学	《デザイン》 ・レタリングの一般的な書体として 明朝体・ゴシック体を取り上げ、そ の基本的なエレメントについて理解 する ・文字形体の視覚的な要素のバラン スのとれた構成について理解する	「文字デザイン・レタリングによる 課題」 ・明朝体、ゴシック体の基本的なエ レメント ・レタリング文字形体の視覚的な調 和		0		0	【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の 組合せの効果について考え、創造的な表現の構 想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとして いる	10
期								^
								合計
								52